

# 見守りシート活用ガイドブック

すべての子どもを見守り  
支援の必要な子どもを支える体制作り



令和元年 5月

長崎県教育委員会

# 目次

はじめに

## 見守りシート活用ガイド編

### 見守りシートについて

こんなことはありませんか？	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
見守りシートとは	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
様式	・・・・・・・・・・・・・・・・	3

### 見守りシートの実施について

実施の手順	・・・・・・・・・・・・・・・・	6
実施スケジュール	・・・・・・・・・・・・・・・・	7
実施の工夫	・・・・・・・・・・・・・・・・	8

### 見守りシートの活用の実際

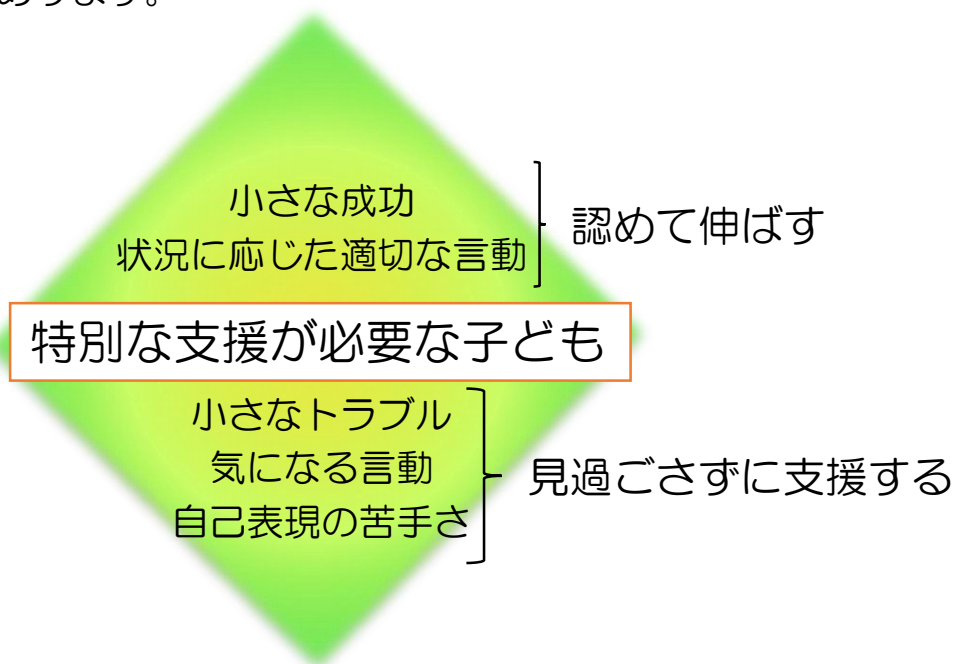
実施から支援までの流れ	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
実施から個別の支援につながったAさんの事例	・・・・・・・・	13
学級全体への支援	・・・・・・・・・・・・・・・・	14
学校全体への支援	・・・・・・・・・・・・・・・・	15
見守りシートを活用した教員・保護者の感想	・・・・・・・・	17

様式集	・・・・・・・・・・・・・・・・	18
-----	------------------	----

長崎県教育委員会の調査結果（平成27年9月実施）から、通常の学級（小・中・義務教育学校）に在籍する子どものうち、約一割は特別な支援が必要と考えられます。

学校種別	調査結果
小学校	10.5%
中学校	8.4%

子ども一人一人の「心と体の成長の様子」を、身近にいる大人がきめ細かに見守り、正しく理解することが大切です。そして、子どもが何かにつまずいたり困っていたりしたら、見過ごさずにできるだけ早い段階から必要な支援を行い、成長を促す必要があります。



すべての子どもを見守り、  
支援が必要な子どもに気付く



気付いたらすぐに支援を始める

発達障害児等能力開発・教育支援推進事業（長崎県教育委員会）

早期からの適切な支援体制構築の在り方  
特別支援教育推進実践研究（平成28～30年度）  
（研究指定校：小学校2校・中学校2校）

長崎県教育委員会では、平成28年度から本事業の柱の一つである「見守りシートを活用した早期からの適切な支援体制構築の在り方」についての実践研究を進めてきました。

研究指定校4校それぞれの2年間の取組から得られた見守りシートの有効性と校内支援体制の充実の必要性について、ガイドブックにまとめました。このガイドブックを参考にいただき各学校ですべての子どもを見守る体制が整い、支援が必要な子どもの早期発見と早期支援が充実することを願っています。



# 見守りシート活用ガイド編



個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成したいが・・・

家では特に困っていませんけどね。

友達関係がうまくいかないし、授業中も質問しないけど、分からないで困っているみたい。



家庭



学校

### 共通理解を図りにくいケース

先生に子どものことを相談したいのだけど・・・

家では宿題をしたがらず時間もかかるし、散らかしっぱなし...

学校では特に心配ありませんよ。



家庭



学校

### 共通理解を図りにくい理由

#### ■ 学校と家庭では子どもが見せる様子が異なる

##### 家庭

生活の流れがほぼ一定で、自分のペースで行動できることが多いため、困難な状況が起こりにくい。

##### 学校

新しい課題に取り組んだり、集団のルールに従って行動したりすることが多いため、困難な状況が起こりやすい。

#### ■ 学校と家庭では子どもを見る時間・状況・機会が異なる

##### 家庭

自分の子どもと密に関わるので変わった様子に気づきやすい。

##### 学校

集団の中の一人として見るため、変わった様子に気づきにくい。

解決のためには共通の観点が必要



## 見守りシートとは

- 保護者と学校が子どもの心と体の成長や集団生活の送り方について共通の観点で捉えるためのチェックシート
- 家庭生活と学校生活の両面から捉え、共通理解するために活用するもの

## 見守りシートを実施することで



### ①保護者が記入

家庭での様子をもとに見守りシートに記入することで、子どもの成長の様子を見つめ直すことができる

### ②学校が記入内容を確認

①の記入結果を確認することで保護者の子どもの様子についての捉え方や家庭生活での気づきを把握することができる

相談



### ③学校と保護者で共通理解

子どもの成長の様子を共有することで、適切な支援について話し合うことができる

## 効果

- これまで教師が気付かなかった家庭で見られる子どもの困難さの把握
- 教師と保護者の捉えの相違の把握
- 見守りシートの実施により教育相談につながった児童数（平成29年度）
 

研究指定校	A小学校	…20名	(2.4%)
	B小学校	…46名	(7.2%)

## 見守りシートの基本様式

- 小学校低学年用、中学年用、高学年用、中学校用の4種類
- A票、B票、C票の3部構成

## A票

- ・ 子どもの心と体の成長の様子について大まかに把握するため、七つの内容で示したものです。
- ・ すべての子どもについて保護者が記入する。
- ・ 内容ごとに例を参考にして「できる」「だいたいできる」「できないことがある」「できないことが多い」のいずれかに○を付ける。

## 見守りシートA票（高学年用）

小学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名					記載者	父	母	祖父母
						その他	( )	

番号	内容	できる	だいたいできる	できないことがある	できないことが多い
1	<p>体を上手に動かすことができますか？</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重い物や持ちにくい物を持っていてもバランスをとりながら歩く。</li> <li>・ 自転車や竹馬などの乗り物・遊具で遊ぶ。</li> <li>・ 運動会等のダンスで曲に合わせてリズムよく体を動かす。</li> </ul>				
2	<p>自分のことは自分でできていますか？</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校や外出に必要なものを自分で準備する。</li> <li>・ 目覚まし時計を使うなどして、朝、自分で起きる。</li> <li>・ 季節や体調に合った服装をする。</li> </ul>				
3	<p>安定した気持ちで生活できていますか？</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夜はよく眠り、朝はきげんよく起きる。</li> <li>・ 友達や家族と笑顔で過ごすことができる。</li> <li>・ 嫌なことや思うようにならないことがあっても、気持ちを切り替えて次の活動をする。</li> </ul>				
4	<p>友達や周りの人と仲良く過ごしていますか？</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感謝の気持ちや反省の言葉を自分自身で伝えることができる。</li> <li>・ 友達や身近な人が困っていたら、自分のできる範囲で助けをすることができる。</li> <li>・ 人の意見が自分の考えと違っていても、相手の話をよく聴くことができる。</li> </ul>				
5	<p>コミュニケーションが上手にできていますか？</p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話す人のほうを見て話を聞くことができる。</li> <li>・ 友達や身近な人と話をするときに、相手の話をよく聴くことができる。</li> </ul>				

「できないことがある」  
「できないことが多い」に  
○が多く付いた場合は、  
B票に記入する

基本様式：小学校高学年用  
様式集25ページ



## B票

- A票に記入して子どもの様子について気になった場合に保護者が記入する。
- 子どもの心と体の成長の様子を詳細に把握するため、「自分自身のこと」「人との関わりのこと」「社会との関わりのこと」の三つの領域について示したものの。
- 内容ごとに「できる・だいたいできる」「できないことがある」「できないことが多い」等のいずれかに○を付ける。

## 見守りシートB票（高学年用）

領域	番号	内 容	できる だいたいできる	できないこ とがある	できないこ とが多い
自分自身のこと	1	天気や気温、健康の状態に応じて衣服を調整することができる。			
	2	目的にあった衣服を選ぶなど身だしなみに気をつけることができる。			
	3	汗や鼻水、つめの処理を適切にするなど体の清潔にこころがけることができる。			
	4	マナーや健康に気をつけて食事をするすることができる。			
	5	自分の学習道具や持ち物を大切に使用したり、なくさないように気をつけたりすることができる。			
	6	宿題や先生への提出物などの期限を守ることができる。			
	7	体を動かすことを楽しむことができる。			
	8	ボールなどの道具を使った運動をすることができる。			
	9	調子よく、縄跳びができる。			
	10	手芸や工作など、指先を使う遊びや活動をすることができる。			
	11	40分程度、落ち着いて学習や活動に取り組むことができる。			
	12	自分の長所や短所を知って、長所は伸ばし、短所を改めようとするすることができる。			
人との関わり の関わりのこと	13	相手や場に応じた正しい言葉づかいをすることができる。			
	14	友達と仲良く助け合って活動することができる。			
	15	困っている友達や小さい子ども、お年寄りにはやさしい言葉をかけたり、話を聞いてあげることができる。			
	25	働くことの意味を理解し、みんなのために役立とうとすることができる。		たまにある	よくある
	26	朝、学校へ行くことを嫌がったり、具合が悪いと言ったりすることがある。			
	27	学用品にいたずらをされたり、持ち物がなくなったりすることがある。			
	28	不自然に服が汚れていたり、けがをしたりしていることがある。			
	29	人をばかにするような言葉を使ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。				

「できないことが多い」や「よくある」に○が多く付いた場合や、気になることがある場合は、教育相談を受ける目安となる

学校との教育相談を希望しますか？

はい

いいえ

基本様式：小学校高学年用  
様式集26ページ

## C票

- ・ 教育相談を実施する前に保護者が記入する。
- ・ 子どもの心と体の発達の特性を詳しく把握するため、「体」「感覚」「言葉」「興味・関心」「情緒」の五つの領域について示したもの。
- ・ 内容ごとに「ない」「たまにある」「よくある」のいずれかに○を付ける。

## 基本様式

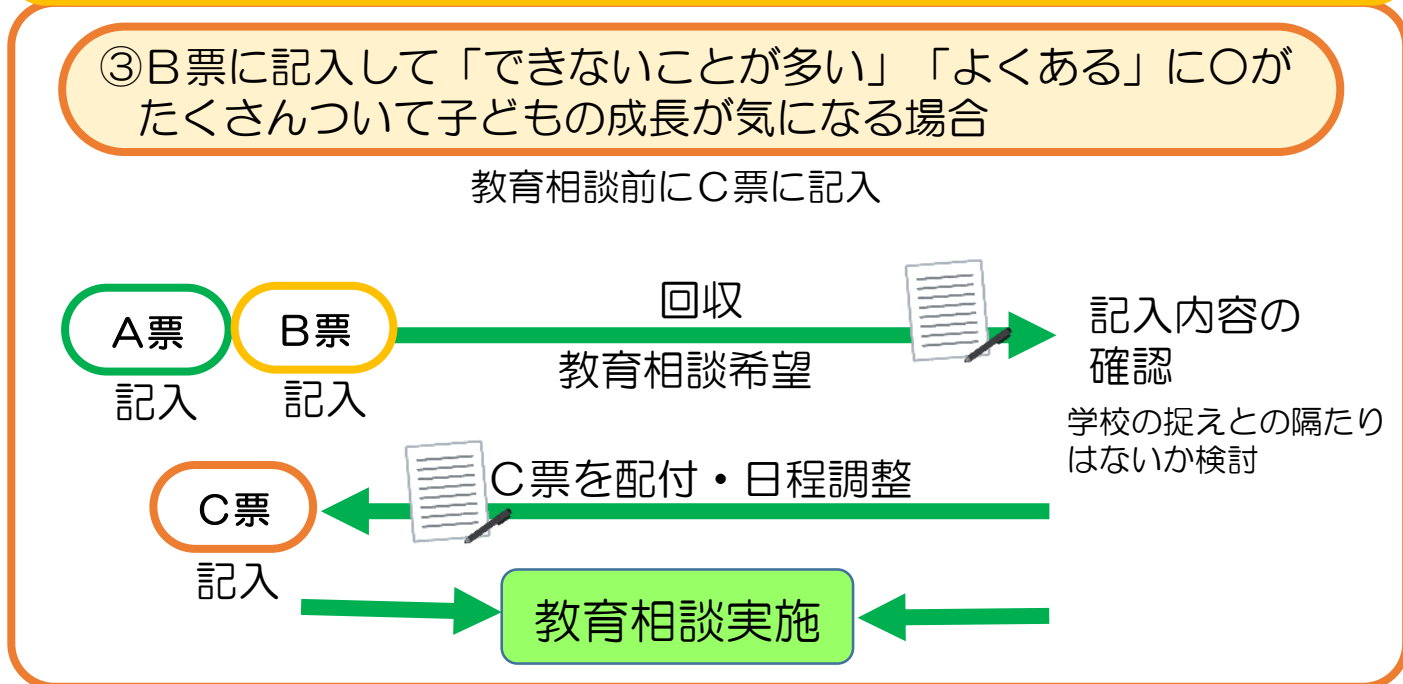
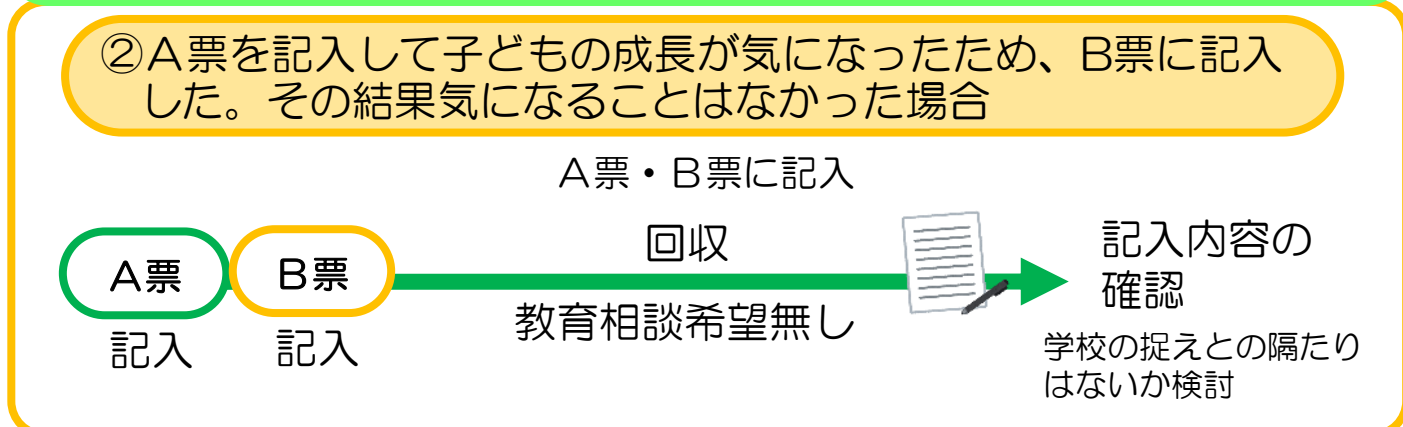
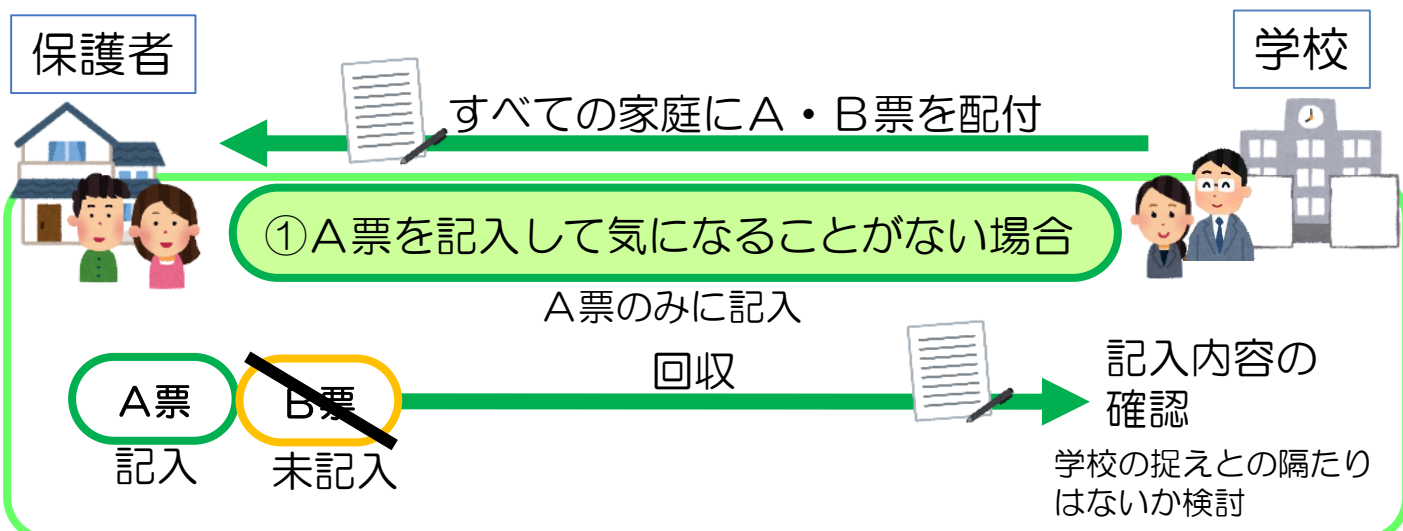
## 見守りシートC票（高学年用）

		小学校	年	組	番	記載日	年	月	日
氏名						記載者	父	母	祖父母
							その他	( )	( )
領域	番号	内 容				ない	たまにある	よくある	
体	1	運動が苦手で、よく転んだり、体の動きがぎこちなかったりすることがある。							
	2	不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。							
	3	自分の体の変化にとまどったり、不安を感じたりしていることがある。							
感 覚	4	光に敏感である。（天気の良い日の屋外や照明の明かりを極端にまぶしがる など）							
	5	音に敏感である。（大きな音や聞きなれない音を極端に嫌がる（怖がる）など）							
	6	臭いに敏感である。（極端に嫌がる臭いがあり、近付けない など）							
	7	皮膚の感覚が敏感である。（身につけることができない洋服等がある、軽く触れただけでも痛がる、少し濡れただけでも嫌がる、触ることを極端に嫌がるものがある など）							
	8	口の中の感覚が敏感である。（金属のスプーンが使えない、極端に嫌がる食べ物がある、極端に嫌がる味付けがある など）							
言 葉	9	言葉の数が少ないように感じることもある。							
	10	言葉での表現が幼いように感じることもある。							
	11	言葉での表現が大人びているように感じることもある。							
	12	発音がはっきりせず、聞き取りづらいことがある。							
	13	言葉が詰まって、スムーズに言葉が出ないことがある。							
	14	状況に関係なく、自分が言いたいことだけを一方的に言うことがある。							
興 味・ 関 心	15	集中が続かず、一つの遊びや学習が続かないことがある。							
	16	遊びや活動に誘っても興味を示さず、自分が好きなことに没頭している。							
	17	興味があるものは、一度、見た（聞いた）だけで、覚えることがある。							
	18	人の髪形や服装の変化に敏感に気付くことがある。							
	19	一つの話題にこだわったり、同じ質問を繰り返したり							
	20	同じ動作や物、方法、道順などにこだわる							

教育相談を実施する際に、子どもの心と体の発達の特性を整理し、学校生活や家庭生活を送る上での必要な支援を考えるための資料となる

基本様式：小学校高学年用  
様式集27ページ

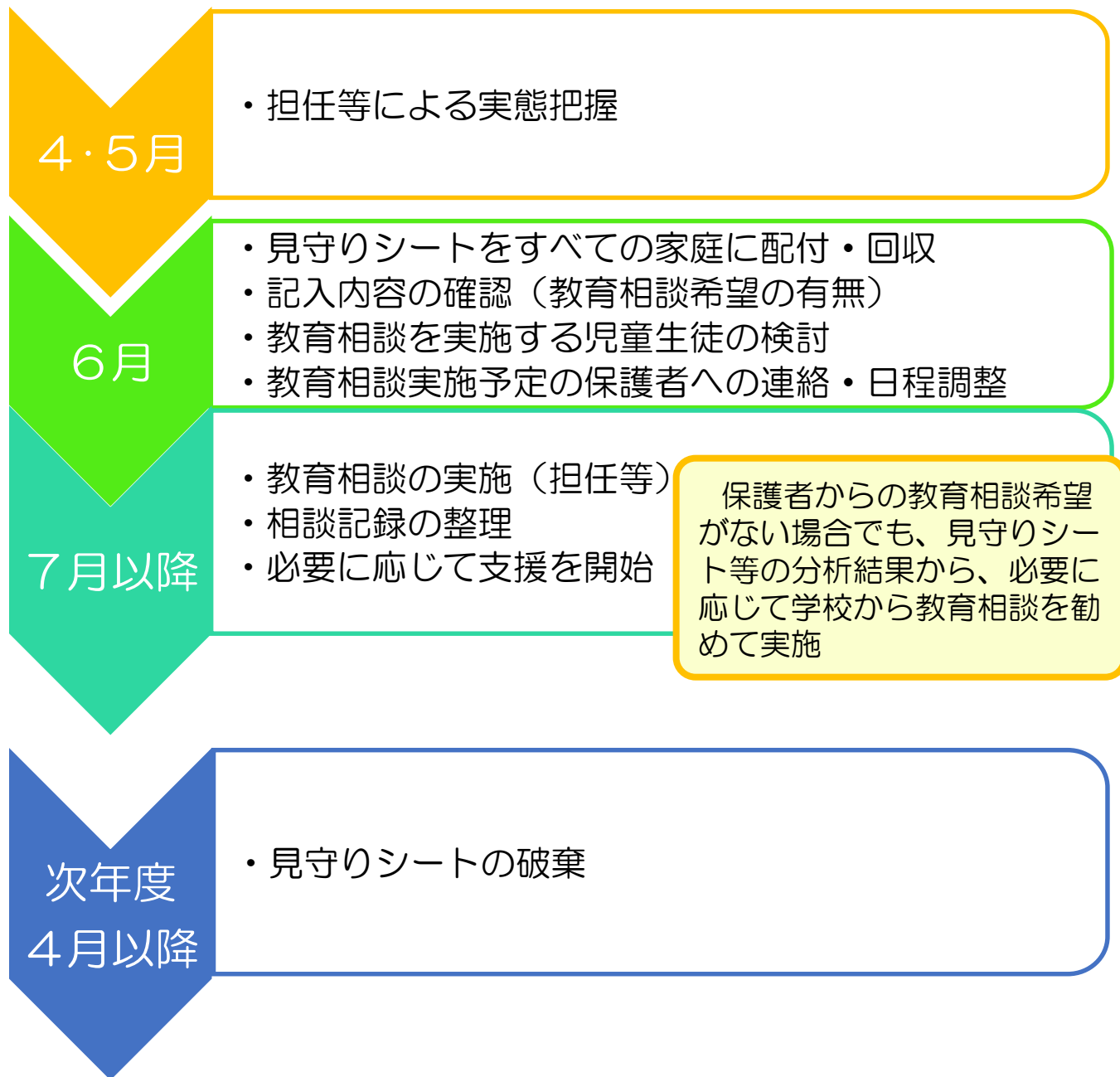
## 見守りシート実施の手順（基本）



ただし、保護者の記入内容と学校の捉えに隔たりがあった場合には、学校から保護者に教育相談を勧めることもある

## 見守りシートの実施スケジュール（基本）

- 夏季休業前（6月）に見守りシートを実施する。
- 担任等の実態把握と保護者の見守りシートへの記入内容から、子どもの困難に気づき、教育相談を実施する。
- 教育相談での資料として見守りシートを活用する。

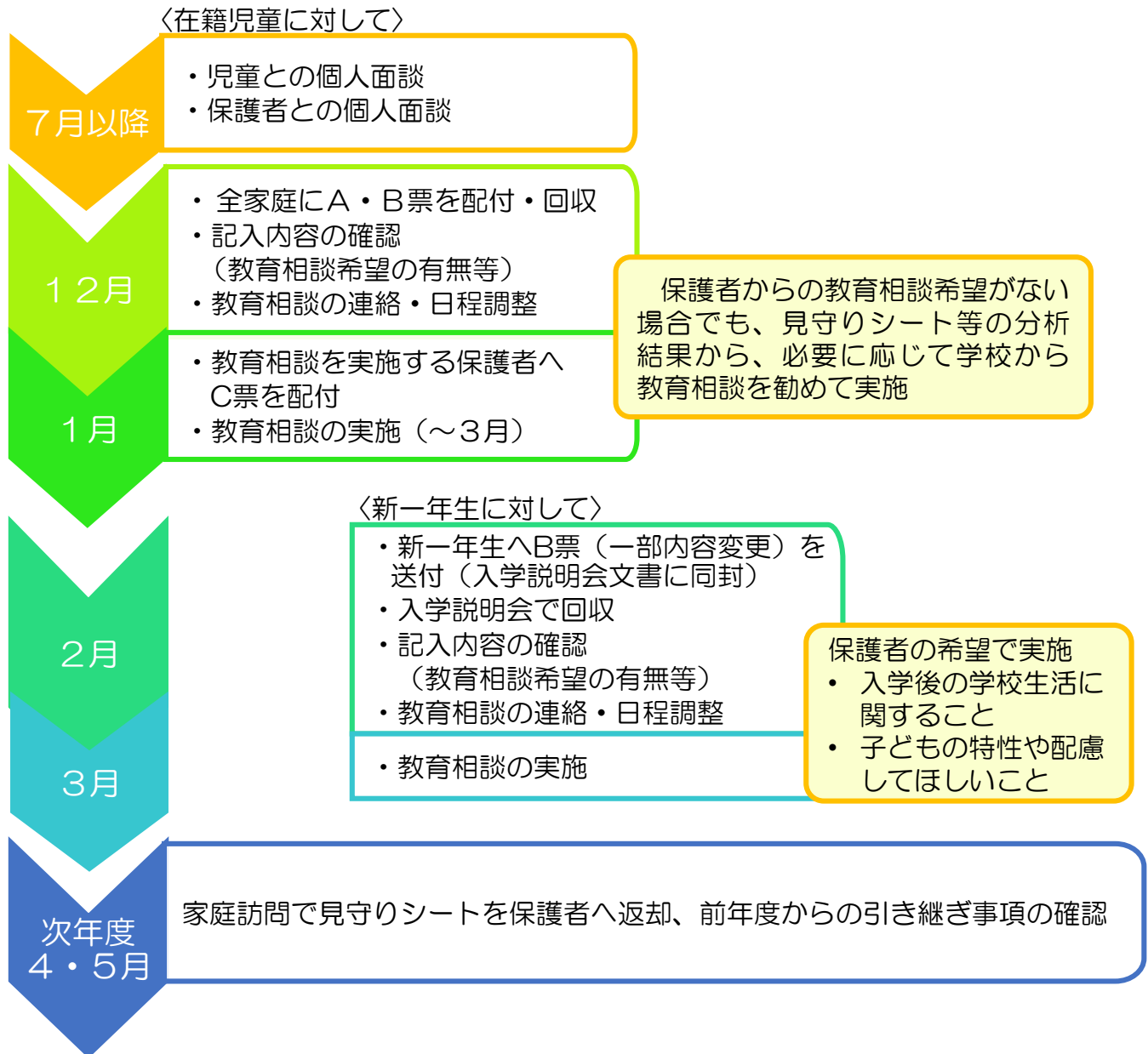


### 効果

- 2学期以降の支援の内容を十分に検討し、実施することができた。
- 教育相談日をゆとりをもって設定することができた。
- 教育相談を必要に応じて複数回実施することができた。

## 見守りシートの実施スケジュールの工夫 （研究指定校B小学校）

- 年度の後半（12月）に「見守りシート」を実施した。
- 子どもや保護者への個人面談（7月以降）での聞き取りの結果と併せて多面的に把握した。
- 今年度の取組を次年度へつなぐための資料にした。
- 新一年生の実態把握や入学前の不安を軽減するための教育相談に活用した。



### 効果

- 年度の後半で「見守りシート」を実施することにより、保護者と今年度の指導・支援の取組や次年度への引継ぎ内容等を共通理解しやすかった。
- 校内において、すべての子どもを見守り、関わる体制づくりができた段階で、見守りシートを実施したことにより、多くの職員が積極的に関わることができた。

## 見守りシートの様式の工夫

- 一枚のシートのみで、子どもの心と体の育ちの様子を確認できるようにした。
- B票を基に、自校において「気になる子ども」を捉えやすい内容に変更した。

削除

## 見守りシートB票（高学年用）

領域番号	内容
自分自身のこと	1 天気や気温、健康の状態に応じて衣服を調整することができる。
	2 目的にあった衣服を選ぶなど身だしなみに気をつけることができる。
	3 汗や鼻水、つめの処理を適切にするなど体の清潔にこころがけることができる。
	4 マナーや健康に気をつけて食事をすることができる。
	5 自分の <b>学習道具</b> や持ち物を大切に使用したり、なくさないように気をつけたりすることができる。
	6 宿題や先生への提出物などの期限を守ることができる。
	7 体を動かすことを楽しむことができる。
	8 ボールなどの道具を使った運動をすることができる。
	9 調子よく、縄跳びができる。
	10 手芸や工作など、指先を使う遊びや活動をすることができる。
	11 40分程度、落ち着いて学習や活動に取り組むことができる。

自校に必要なない  
内容は削除

削除

この関わりのこと	25 働くことの意味を理解し、みんなのために役に立とうとすることができる。
	26 朝、学校へ行くことを嫌がったり、具合が悪いと言ったりすることがある。
	27 学用品にいたすらをされたり、持ち物がなくなったりすることがある。
	28 不自然に服が汚れていたり、けがをしたりしていることがある。
	29 人をばかにするよふな言葉を使ったり、態度をとったりすることがある。
	30 見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。

自校に必要な  
内容を追加

23 働くことの意味を理解し、みんなのために役に立とうとすることができる。
24 運動が苦手、よく転んだり、体の動きがぎこちない感じがしたりすることがある。
25 不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。
26 朝、学校へ行くことを嫌がること、具合が悪いと言ったりすることがある。
27 感情が急に高ぶったり、沈んだりすることがある。
28 かつとなって、強い口調で相手を非難したり、手が出たりすることがある。
29 人をばかにしたような言葉を使ったり、態度をとったりすることがある。
30 見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。

Cシートの内容から抜き出して追加

A小学校作成の様式  
資料集33ページC中学校作成の様式  
資料集34ページ

効果

- 保護者の記入の負担を少なくすることができた。
- 学校に必要な内容を効率的に収集することができた。

## 見守りシートの実施の教育相談の方法の工夫

(研究指定校A小学校)

- 保護者に対して、誰と教育相談を行いたいかの希望をとった。
- 教育相談は担任だけでなく管理職や特別支援教育コーディネーター等が参加した。
- 特別支援教育コーディネーターが教育相談の進捗状況を一覧表に集約し、把握しやすくした。

番号	年	組	性別	児童氏名	教育相談希望				実施日 (予定日)	相談来校者	備考・特記事項等
					担任	コーディネ	SC	その他			
1	1		女			○		9月15日	母		
2	1		女		○			7月26日	両親	面談済み 8/21 面談 経過観察	
3	1		男		○			7月14日	母	面談済み	
4	1		男		○			7月7日	母	面談済み 経過観察	
5	1		女							面談辞退(母より)	
6	1		男						母	面談済み 10月にも再度面談予定	
7	1		男							3月	
8	1		男							8月	
9	2		女								
10	2		女								
11	2		女		○			7月31日	母		
12	2		女		○	○		7月28日	母	面談済み ハートセンター予約予定	

誰が教育相談を実施するのかを記入

教育相談の結果を記入

青・・・実施済み

ピンク・・・他機関等で実施、辞退等

白・・・未実施

## 効果

- 特別支援教育コーディネーターを中心として教育相談を計画的・効果的に行うことができた。
  - 例1) 教育相談1回目は担任が対応、2回目は特別支援教育コーディネーターが対応
  - 例2) 担任との教育相談に管理職が同席
- 複数の教職員で教育相談の内容について共有し、今後の対応について検討することができた。

## 教育相談の内容を記録する共通の様式を使用した

(研究指定校D中学校)

- C票を用いて教育相談を行った内容について記録した。
- 教育相談で保護者から聞き取った内容や学校から伝えたこと、共通理解したこと等を記入した。

見守りカルテ (記入例)					
学年	*	氏名	** ** ** **	生年月日	H** . ** . **
期日		面談・支援記録			
H〇年〇月〇日		面談者 保護者：母親 学校：担任 特別支援教育コーディネーター (記録 担任 ** **)			
		<p>&lt;生育歴&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かして遊ぶことが大好きだった。</li> <li>・3歳半児検診のとき、言葉が遅いと言われた。</li> <li>・保育園でお集まりのときにポーっとしていると指摘されたことがあった。</li> <li>・小学校のころから宿題をしたがらないことがあったが、最初の問題と一緒に考えてあげると、その後は一人で取り組めることが多かった。</li> </ul> <p>&lt;現在の様子&gt;</p> <p>見守りシートB- 5 自分の学習道具や持ち物を大切に扱い、なくさないように気をつけることができる →片付けができない。しよんとしない。</p> <p>B- 6 宿題や先生への提出物などを期日を守って提出することができる。 →学校からのプリントを渡さないことがある。</p> <p>B-16 人の話を最後まで落ち着いて聞くことができる →話しかけても生返事のときがある。</p> <p>C-10 言葉での表現が幼いように感じることもある →単語でぼつぼつ話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や集会では、落ち着いて教師の話聞くことができている。生徒同士でのコミュニケーションにも課題は見られない。</li> <li>・忘れ物や提出物の期限については、何度か担任から本人に事前に確認をしたことがあった。</li> </ul> <p>&lt;支援の方向性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・忘れ物や提出物については、全体指導で伝えた後、本人の様子を見て個別に確認する。</li> <li>・中学生としての場に応じた言葉の適切な使い方については学級全体で取組む。個別に本人と話すときに幼い言葉を使うようであれば、場に応じた言葉をさりげなくその場で伝える。</li> </ul>			
校長	教頭	特C〇	学年主任	担任	

※様式の一部及び記入例の内容は加筆

保護者は父親か母親か  
学校は誰が対応したか

記入例)  
・就学前や就学後で保護者が気になっていたこと  
・医療や福祉の利用等

記入例)  
・見守りシートで気になる点について保護者から具体的に聞き取ったこと

記入例)  
・学校での様子について伝えたこと  
・学校でこれまで取り組んできたこと

記入例)  
・生徒の気になる点について学校や家庭で連携して取り組む内容

教育相談の内容に合わせて項目は設定

教育相談内容を確認して共通理解を図る

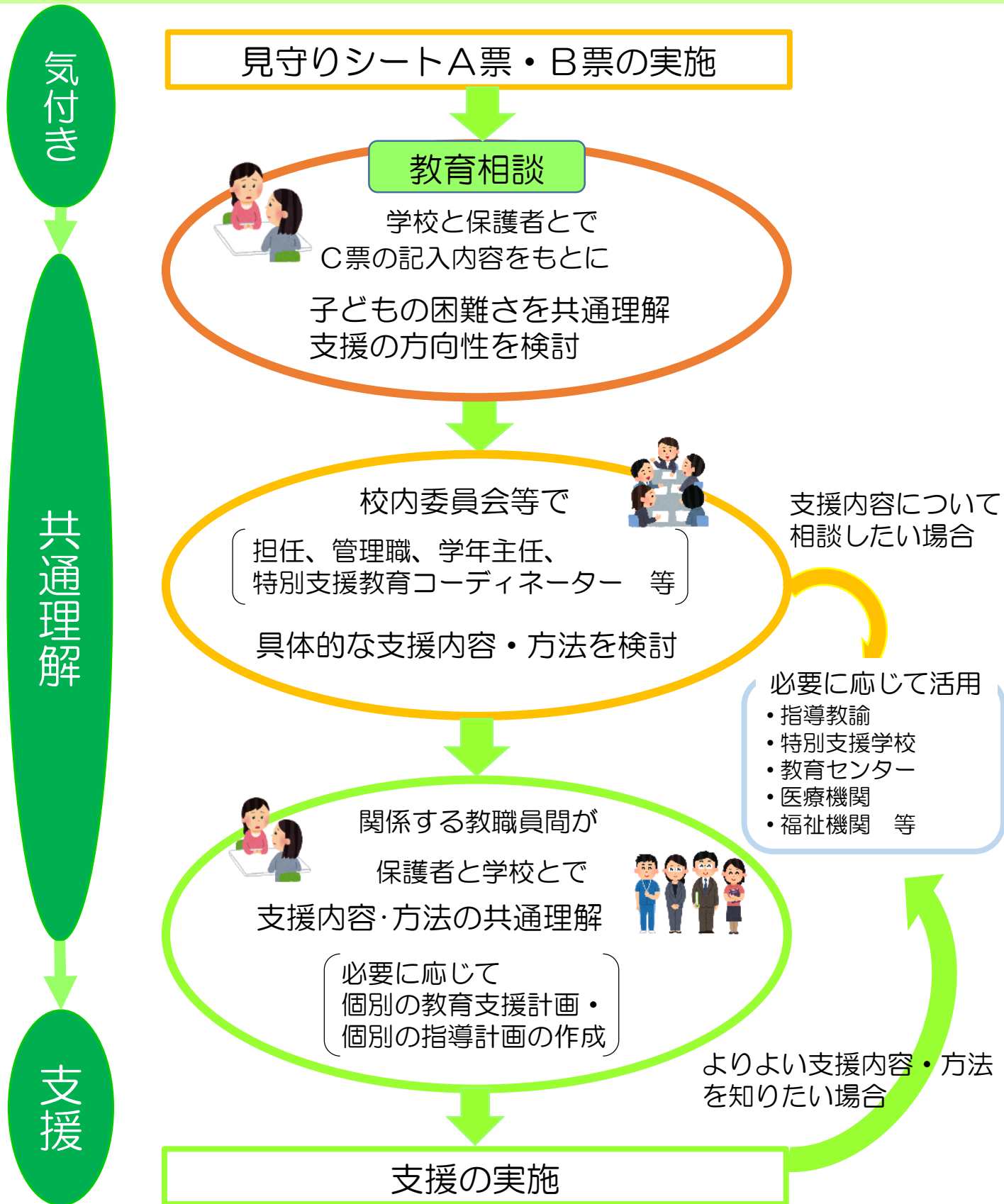
## 効果

- 保護者と共通理解した内容に基づいて支援を開始することができた。
- 年度末にケース会を開く際の資料とすることで、生徒の支援内容についての評価の視点として生かすことができた。
- 記入した内容をもとに個別の教育支援計画を作成した。



気づきを共通理解して支援につなげる

保護者が見守りシートを記入することにより、子どもの困難さやつまずきに気づき、その気づきをもとに、保護者と学校、教職員間等で、具体的な支援内容・方法を共通理解し、適切な支援につなげる。



# 実施から個別の支援につながったAさんの事例

## 見守りシートの活用前

(研究指定校B小学校)

### 保護者の思い

低学年の頃から行動が気になる

### Aさんの様子

- ・授業へ集中することが難しい
- ・他の児童とは異なる気になる行動をとる 等

### 学校の思い

何らかの特別な支援が必要と感じるが、保護者に伝えにくい

## 見守りシートの活用

### 5学年時

記入することで、Aさんの様子で気になる点を確認

配付

見守りシートA票・B票の実施

- ・記入内容（保護者の捉え）の確認
- ・教育相談に向けて調整

回収

#### <教育相談の実施>

- ・保護者、担任、特別支援教育コーディネーターによる教育相談
- ・保護者と学校がAさんの困難さを共通理解し、支援の方向性を検討

#### <校内委員会等>

- ・Aさんに対する具体的な支援内容・方法を検討
- ・「個別の指導計画」の作成

### 6学年時

#### <関係機関との連携>

- ・関係機関による保護者面談、訪問支援、発達検査の実施
- ・Aさんへの指導・支援についての助言
- ・「個別の教育支援計画」の作成

#### 支援内容・方法の共通理解

##### 【Aさんへの個別の支援】

- 机上には、学習に使用するものだけを準備させる
- 全体指示の後、指示を聞き逃している場合は再度個別に指示をする
- 書く負担を減らすため、ワークシートを準備する

##### 【学級全体への支援】

- 居場所作り・・構成的エンカウターのエクササイズなど
- 自分の良さを知り、みんなで認め合う活動

Aさんへの支援の実施

気付き

共通理解

支援

特別支援教育の視点で授業改善を行うポイントを探る (研究指定校D中学校)

- 学級ごとに見守りシートの記入内容の一覧表を作成した。
- B票で「できないことがある」「できないことが多い」に〇が多くついた内容について学級ごとに分析した。
- 見守りシートの分析結果を授業における支援のポイントとして活用した。

個々の生徒名

	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	g	A	B	C	D	E	F
1																				2				2	2	2	2	2	2	2	2	2
2																				2				2	2	2	3	2	2	2	2	2
3																				3				2	2	2	2	2	2	2	2	2
4																				3				2	2	2	2	2	2	2	2	2
5																				3				2	2	2	2	2	2	2	2	2
6																				2	4	3				2	3	4	3	2	3	2
7																				2				2	2	2	2	2	2	2	2	2
8																				2				2	2	2	2	3	2	2	2	2
9																				2				2	2	2	2	2	2	2	2	2
10																				3				3	2	2	2	2	3	2	2	2
11																				3				3	3	3	3	3	3	2	2	2
12																				3	3			3	3	3	3	3	2	2	2	2
13																				2				2	2	2	2	2	2	2	2	2
14																				2				2	2	2	2	3	2	2	2	2
15																				2				3	3	2	4	3	2	2	2	2

B票の内容の番号

□ できる

2 だいたいできる

3 できないことがある

4 できないことが多い

授業展開	校内研究との関連 (学びあいの工夫)
<ol style="list-style-type: none"> <li>持参物のチェックを行う。</li> <li>演示実験を見る。</li> <li>本時の課題を確認する。</li> <li>予想をたてる。</li> <li>実験を行う。結果は班→全体で確認する。</li> <li>静電気が生じるしくみを考える。 ・粒子モデルで考えることを示す。</li> <li>静電気についてまとめる。</li> <li>静電気が使われている身近な例を知る。</li> <li>次時の確認をする。</li> </ol> <p>本時の評価規準 〇おおむね満足できる状況 実験結果から、静電気の力について理解し、静電気が生じるしくみをモデルを用いて表現することができる。</p>	<p><b>【場面設定の意図】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇4-課題解決に向けて、個人で予想をもたせ、その際に、図や言葉を用いて表現できるようにする。</li> <li>〇6-考えを深めることができるように、個人をもちに班→全体で話し合う。</li> </ul> <p><b>【特別支援教育の視点に立った手立て】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇プリントの文字を大きくし、見やすくすると、結果を記入する欄を記入しやすくする。</li> <li>〇考察を考える際にキーワードを与えたり、穴形式で考えさせたりする。</li> <li>〇グループ内での教え合いによって理解を深められるようにする。</li> </ul> <p><b>【活動の詳細】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇まずは予想、考察においても個人で考える時間をとる。考察が書きにくい生徒にはキーワードを与え、さらに難しい生徒には穴埋め形式で考えさせる。</li> <li>〇班での話し合いにおいては、結果を踏まえて根拠を示しながら説明できるようにする。</li> </ul> <p><b>【見守りシートより】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>B 6-前時に持参物の確認を行い、該当生徒には個別に声をかけて、再度確認する。</li> <li>B12-机間巡視を行う際に該当生徒の状況を確認し、できていることに関して認める声かけを行う。</li> </ul>

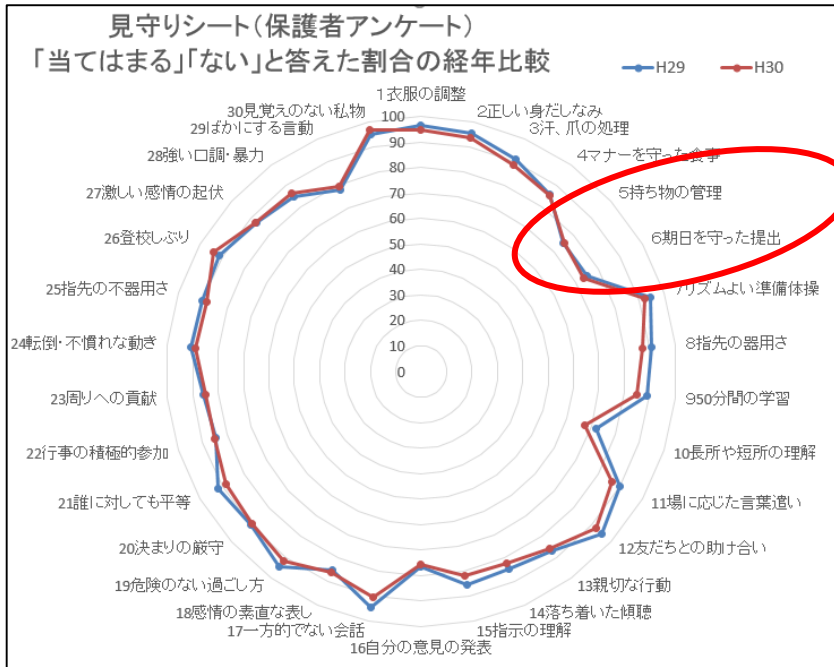
同じ内容のチェックが多いものを抽出して、その学級の傾向として捉え、「全体での支援」と「個別の支援」を考える

効果

- 特別支援教育の視点で授業改善を行うポイントを得ることができた
- 教師が学級の多くの生徒に共通のつまずきに目を向け、授業改善を行うきっかけとなった。

見守りシートの結果を全学年での取組に生かす① (研究指定校C中学校)

- 全学年の見守りシートB票の結果を集計し、「できないことがある」「できないことが多い」に多く〇が付いている内容を「全学年の課題」として把握した。
- 「授業・環境についてのアンケート」を行い、生徒自身が必要とする支援についての意見を集約した。



記入内容を全学年で集計し、グラフ化して傾向を分析する

全学年の傾向として「課題」を抽出する

<課題>

- B-5 持ち物の管理 (忘れ物)
- B-6 期日を守った提出

「課題」に関して生徒へのアンケートを実施し、意見を集約する

<アンケート結果の考察>

- ① 背面黒板に記述する内容や場所を整理すると、提出物について意識しやすくなるのではないかな?
- ② 自分自身で課題を決めて学習計画を立てれば、自主的に家庭学習できるのではないかな?

平成30年度 授業・環境についてのアンケート

( )年( )組 男・女

◎ 以下の質問を読んで、「はい→1」「あまり・時々→2」「いいえ→3」を記入してください。(3番は、ない→1、少し→2、多い→3)

内容	123を記入
1 やりとり帳に明日の準備を記入していますか	
2 やりとり帳を見て、前日に明日の準備をしていますか	
3 忘れ物は、どれくらいですか (ない1、少し2、多い3)	
4 授業の板書は、全て書くことができますか	
5 板書以外の大切なことも、メモをとれていますか	
6 ワークシート(穴あきのもの)は全て書くことができますか	
7 前面の掲示板(黒板の周り)には、掲示物を貼らない方がいいと思いますか	
8 教科の提出期日などが書かれたコーナー(背面黒板など)があつてよかったと思いますか	
9 毎日の授業はおおまか理解できていますか	
10 勉強を、他の人に教えることがありますか	
11 自分の意見を、人に伝えることができますか	
12 何か1つでも、続けていることがありますか	
13 自分の課題に沿って、自主学習の計画をすることができましたか	
14 自分の課題に沿った、自主学習をすることができましたか	

見守りシートの結果を全学年での取組に生かす② (研究指定校C中学校)

- 生徒へのアンケート結果をもとに、生徒が必要と考える教室環境の改善や学習への支援を検討し、実施した。
- 実施後、生徒へ同じ内容項目のアンケートを行い、実施前後のアンケート結果の比較から取組に対する評価を行った。

取組例①：背面黒板の工夫



提出物のみをホワイトボードに書いて提示することで、生徒が提出物の有無に意識が向きやすくなるようにした。

保護者へ文書で活用の意図と記入要領を伝え、学校と家庭の連携のもと、効果的な活用を促した。

取組例②：自主学習の計画表

自主学習計画表		年 組 番 氏名	時間	
月	日	曜	記入例(上段:計画, 下段:反省)	
			社会: 歴史「江戸幕府の成立と鎖国」 マスターシートを使って復習 数学: 「正負の数の計算」 教科書p15～22の問題をノートに解く 英語: 「Lesson3」 通信教育の教材を使って復習	90分
			社会と数学は計画通り学習することができ、内容も理解できた。英語まで手が回らなかったため、明日の自主学習のはじめに行いたい。	
		月	記入要領について例を示して生徒に具体的に伝える。 ① 自分に必要と思う学習内容と学習予定時間を記入すること ② 家庭学習の後、振り返りと改善点を記入すること	分
		火		分
		水		分

効果

- 見守りシートの実施で明らかになった個々の「課題」から「全学年の課題」を抽出し、職員間で支援策を検討することで、学校全体で効果的に取り組むことができた。
- 見守りシートの実施の回答から学校の課題を把握し、その課題に対する支援策を保護者と共通理解することにつながった。

### <小学校教員>

- 子どもの育ちの捉え方のちょっとした違いにも目を向けて保護者と話し合うことで、必要な支援につなげることができた。
- 保護者への教育相談を促しやすくなった。



### <中学校教員>



- 教員が把握できていなかった子どものつまずきに気付くことができた。
- 見守りシートの記入内容から学級や学校全体の困難さの傾向を把握することができた。
- 教員が注意深く生徒を観察するようになり、必要に応じてスクールカウンセラーにつなげることで落ち着く生徒が増えた。



### <特別支援教育コーディネーター>

- 教育相談を行って共通理解したことをもとに、個別の教育支援計画を作成することができた。

### <保護者>



- 年に一度、自分の子どもの成長をみつめることができる取組だと感じた。
- 普段子どもと接していて当たり前と感じることも、見守りシートの観点で振り返ることで、子どもの様子の変化に気付く機会となる。
- 学校で見せる様子とは異なる、家庭の様子を伝える機会になる。「悪い面」としてではなく、「改善点」として見てほしい。



## 様式集

- 基本様式：小学校低学年用 . . . 18
  - 中学年用 . . . 21
  - 高学年用 . . . 24
  - 中学校用 . . . 27
  
- 研究指定校A小学校作成様式 . . . 30
- 研究指定校C中学校作成様式 . . . 33
  
- 「見守りシート」について（保護者用説明例） . . 34
  
- 「見守りシート」について（教職員用説明例） . . 35

# 見守りシートA票（低学年用）

小学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名	記載者	父		母	祖父母			
		その他		( )				

番号	内 容	できる	だいたい できる	できない ことがある	できない ことが多い
1	<b>体を上手に動かすことができますか？</b>				
	例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・じゃり道など足元が悪いところで転ばずにスムーズに歩く。</li> <li>・せまい場所を通るときはかがむなど、姿勢を変えて通る。</li> <li>・ジャングルジムなどの大型遊具で遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会などのダンスで曲に合わせておどる。</li> <li>・折り紙やプリントなど、角と角を合わせて折ることができる。</li> <li>・鉛筆を正しく持って、字を書く。</li> </ul>			
2	<b>自分のことは自分でできていますか？</b>				
	例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前の日に、学校の準備（時間割）を一人でする。</li> <li>・目覚まし時計を使うなどして、朝、自分で起きる。</li> <li>・前後や裏表に気を付けて、一人で衣服を着る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・忘れ物をしないで、学校へ行く。</li> <li>・使ったおもちゃや学習用具などを片付ける。</li> <li>・一人でトイレに行き、用を足し、後始末ができる。</li> </ul>			
3	<b>安定した気持ちで生活できていますか？</b>				
	例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜はよく眠り、朝はきげんよく起きる。</li> <li>・友達や家族と、笑顔で過ごすことができる。</li> <li>・嫌なことや思うようにならないことがあっても、気持ちを切り替えて次の活動をしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。</li> <li>・苦手なことや難しいことにも挑戦しようとする。</li> </ul>			
4	<b>家族や友達と仲良く過ごせていますか？</b>				
	例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ありがとう」「ごめんなさい」を自分から言える。</li> <li>・家族や友達が困っていたら助けようとする。</li> <li>・家族や友達と意見が違っていても、自分の考えを無理に押し通さず、相手の考えを聞こうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や友達の失敗を許すことができる。</li> <li>・がんばっている友手を応援できる。</li> </ul>			
5	<b>コミュニケーションが上手にとれていますか？</b>				
	例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・話す人のほうを見て話を聞くことができる。</li> <li>・人の話を最後まで聞くことができる。</li> <li>・人が話したことを、理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達や身近な大人とおしゃべりを楽しむことができる。</li> <li>・自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。</li> <li>・話が分からなかったときは、聞くことができる。</li> </ul>			
6	<b>ルールやマナーを守って生活できていますか？</b>				
	例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルール守って楽しく遊ぶことができる。</li> <li>・「早くしたい」「どうしても欲しい」という場面でも、順番を守ったり、我慢したりすることができる。</li> <li>・ゲームの時間、家に帰る時間、お手伝いなど家庭でのルールや約束は守ろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院や図書館等の公共の場で、マナーを守って行動できる。</li> </ul>			
7	<b>学校で、楽しく生活できていますか？</b>				
	例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気に「行ってきます」と言って学校に行く。</li> <li>・学校でのできごとや友達の話をよく話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな学習や学校行事を楽しみにしている。</li> <li>・連絡帳やお便りを嫌がらずに見せる。</li> </ul>			

「見守りシートA票」をつけていただき、「できないことがある」「できないことが多い」に○がたくさんついて、お子様の様子から、気になることや心配なことがある場合は、裏面の「見守りシートB票」もつけてみてください。

記入したシートは、封筒に入れ、〇月〇日までに、お子様に持たせて、学校に提出してください。提出されたシートは、学校で確認をさせていただき、今後のお子様の見守りや支援、個別の相談等に活用させていただきます。ご協力、ありがとうございました！





領域	番号	内 容	できる だいたいできる	できないこ とがある	できないこ とが多い
自分自身のこと	1	ボタンがついている洋服を一人で脱いだり、着たりすることができる。			
	2	靴を左右間違えずに履くことができる。			
	3	排泄の失敗がなく、排泄後の処理も一人で行うことができる。			
	4	箸を使って、こぼさずに食事をすることができる。			
	5	使った学習用具やおもちゃを片づけることができる。			
	6	正しい姿勢で食事や学習をすることができる。			
	7	ジャングルジム等の大型遊具で遊ぶことができる。（のぼる、おりる、ぶらさがる など）			
	8	ボールを投げたり蹴ったりして遊ぶことができる。			
	9	スキップやケンパーなど、片足や両足で連続して跳ぶことができる。			
	10	折り紙など指先を使う遊びをすることができる。			
	11	20分程度、落ち着いて学習や活動に取り組むことができる。			
	12	苦手なことにも挑戦しようとする可以尝试。			
人との関わりのこと	13	自分からあいさつや返事、「ありがとう」「ごめんなさい」を言うことができる。			
	14	友達と仲良く助け合って活動することができる。			
	15	困っている友達に声をかけたり親切にしたりすることができる。			
	16	人の話を、最後まで落ち着いて聞くことができる。			
	17	人が話したり、指示したりしたことを理解することができる。			
	18	自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。（嫌なことは嫌と言える など）			
	19	一方的に話さず、会話をすることができる。			
	20	喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。			
社会とのかかわりのこと	21	鬼ごっこなど簡単なルールの遊びを友達と楽しむことができる。			
	22	家や学校の約束やきまりを守ろうとすることができる。			
	23	みんなで使うものを大切にすることができる。			
	24	図書館や病院など公共の場ではマナーを守って行動することができる。			
	25	掃除や手伝いなど自分の役割を最後まで果たすことができる。			
			ない	たまにある	よくある
	26	朝、学校へ行くことを嫌がったり、具合が悪いと言ったりすることがある。			
	27	学用品にいたずらをされたり、持ち物がなくなったりすることがある。			
	28	不自然に服が汚れていたり、けがをしたりしていることがある。			
	29	人をばかにしたような言葉を使ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やおもちゃを持っていることがある。				

「見守りシートB票」をつけていただき、「できないことが多い」「よくある」に〇がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けることができます。教育相談を希望されるかどうかについて、下の「はい」か「いいえ」に〇をつけてください。教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



学校との教育相談を希望しますか？	はい	いいえ
------------------	----	-----

# 見守りシートC票（低学年用）

小学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名					記載者	父	母	祖父母
						その他	( )	

領域	番号	内 容	ない	たまにある	よくある
体	1	運動が苦手で、よく転んだり、体の動きがぎこちない感じがしたりする。			
	2	不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。			
	3	人間の絵を描くと、体の一部分（首、指、耳 など）がなかったり、不自然な形（顔のすぐ下に足がある など）になっていたりする。			
感覚	4	光に敏感である。（天気の良い日の屋外や照明の明かりを極端にまぶしがる など）			
	5	音に敏感である。（大きな音や聞きなれない音を極端に嫌がる（怖がる）など）			
	6	臭いに敏感である。（極端に嫌がる臭いがあり、近付けない など）			
	7	皮ふの感覚が敏感である。（着れない洋服がある、軽く触れただけでも痛がる、少し濡れただけでも嫌がる、触ることを極端に嫌がるものがある など）			
言葉	8	口の中が敏感である。（金属のスプーンが使えない、極端に嫌がる食べ物がある、極端に嫌がる味付けがある など）			
	9	言葉の数が少ないように感じることがある。			
	10	言葉での表現が幼いように感じることがある。			
	11	言葉での表現が大人びているように感じることがある。			
	12	発音がはっきりせず、聞き取りづらいことがある。			
	13	言葉が詰まって、スムーズに言葉が出ないことがある。			
興味・関心	14	状況に関係なく、自分が言いたいことだけを一方的に言うことがある。			
	15	集中が続かず、一つの遊びや学習が続かないことがある。			
	16	好きな遊びや本、テレビが決まっていて、そればかりしたり見たりしようとする。			
	17	興味があるものは、一度、見た（聞いた）だけで、覚えることがある。			
	18	揺れたり、回ったりする動きや遊びを好み、繰り返すことがある。			
	19	一つの話題にこだわったり、同じ質問を繰り返したりすることがある。			
情緒	20	同じ動作や物、方法、道順などにこだわることもある。			
	21	予定が変わることを受け入れられず、泣いたり、怒ったりすることがある。			
	22	「おしまい」と言われても、遊びや活動をやめることができないことがある。			
	23	初めての場所や活動を極端に嫌がったり、興奮したりすることがある。			
	24	かっとなって、手が出ることもある。			
	25	落ち着きがなくなると、常に体が（または体の一部が）動くことがある。			
	26	まばたきをひんばんにしたり、爪をかんだりすることがある。			
	27	自分の手をかんだり、頭をかべにぶつけたりなど自分を傷つけることがある。			
	28	学校の話題になると、黙り込んだり、話題を変えようとしたりすることがある。			
	29	一人になることを嫌がり、親や祖父母など大人といたがることもある。			
30	外出時、同じ学校の子とも会ったときに避けようとすることがある。				

「見守りシートC票」は、子どもの「心と身体の成長の様子」を、5つの観点から、身体機能や感覚機能等の発達特性を、より詳しく把握するためのシートで、個別の教育相談の際につけていただきます。

1～30までの項目ごとに、客観的に子どもの実態を観察し、「よくある」「たまにある」「ない」のいずれかに○をつけてください。

A票・B票とも関連づけながら、子どもの発達の全体像や特性等を整理し、学校生活や家庭生活を送る上で必要な支援を、一緒に考えていきましょう。



# 見守りシートA票（中学年用）

小学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名					記載者	父	母	祖父母
						その他	( )	

番号	内 容	できる	だいたい できる	できない ことがある	できない ことが多い
1	<b>体を上手に動かすことができますか？</b> 例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・じゃり道や砂浜など歩きにくいところもスムーズに歩く。</li> <li>・人混みでもなるべく人にぶつからないように歩く。</li> <li>・アスレチックなどの大型遊具で遊ぶ。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会等のダンスで曲に合わせてリズムよく体を動かす。</li> <li>・はしで豆類や麺類など、つまみにくいものもつまんで食べる。</li> <li>・鉛筆を正しく持って、きれいな字を書く。</li> </ul>				
2	<b>自分のことは自分でできていますか？</b> 例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前の日に、学校の準備（時間割）を一人でする。</li> <li>・目覚まし時計を使うなどして、朝、自分で起きる。</li> <li>・ひもやボタン、ファスナーのある衣服（靴）を一人で着る。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習用具や自分の持ち物を使った後、自分で片付ける。</li> <li>・洗顔や手洗い、歯磨きなど、自分から進んでする。</li> <li>・疲れたときや体調が悪いときは、静かに休む。</li> </ul>				
3	<b>安定した気持ちで生活できていますか？</b> 例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜はよく眠り、朝はさげんよく起きる。</li> <li>・友達や家族と、笑顔で過ごすことができる。</li> <li>・嫌なことや思うようにならないことがあっても、気持ちを切り替えて次の活動をする。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。</li> <li>・苦手なことや難しいことにも挑戦しようとする。</li> </ul>				
4	<b>友達や周りの人と仲良く過ごせていますか？</b> 例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・感謝の気持ちや反省の言葉を自分から言える。</li> <li>・友達や身近な人が困っていたら助けることができる。</li> <li>・友達や家族と意見が違っていても、自分の考えを無理に押し通さず、話し合ったり、ゆずったりする。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達や家族の失敗を許すことができる。</li> <li>・友達の良さを認め、がんばっている友達を応援できる。</li> </ul>				
5	<b>コミュニケーションが上手にとれていますか？</b> 例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・話す人のほうを見て話を聞くことができる。</li> <li>・人の話を最後まで聞くことができる。</li> <li>・人が話したことを理解できる。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達や身近な大人とおしゃべりを楽しむことができる。</li> <li>・自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。</li> <li>・話が分からなかったときは、聞くことができる。</li> </ul>				
6	<b>マナーやルールを守って生活できていますか？</b> 例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを守って遊んだりスポーツをしたりすることができる。</li> <li>・「早くしたい」「どうしても欲しい」という場面でも、順番やマナーを守って待つことができる。</li> <li>・ゲームの時間、家に帰る時間、お手伝いなど家庭でのルールや約束は守ろうとする。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院や図書館等の公共の場で、マナーを守って行動できる。</li> </ul>				
7	<b>学校で、楽しく生活できていますか？</b> 例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気に「行ってきます」と言って学校に行っている。</li> <li>・学校でのできごとや友達の話をよく話す。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな学習や学校行事を楽しみにしている。</li> <li>・連絡帳やお便りを嫌がらずに見せる。</li> </ul>				

「見守りシートA票」をつけていただき、「できないことがある」「できないことが多い」に○がたくさんついで、お子様の様子から、気になることや心配なことがある場合は、裏面の「見守りシートB票」もつけてみてください。

記入したシートは、封筒に入れ、〇月〇日までに、お子様に持たせて、学校に提出してください。

提出されたシートは、学校で確認をさせていただき、今後のお子様の見守りや支援、個別の相談等に活用させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



# 見守りシートB票（中学年用）

領域	番号	内 容	できる だいたいできる	できないこ とがある	できないこ とが多い
自分自身のこと	1	靴や洋服等のひもを適切に結ぶことができる。			
	2	下着がズボンやスカートから出ないようにするなど身だしなみに気をつけることができる。			
	3	汗や鼻水、つめの処理を適切にするなど体の清潔に心がけることができる。			
	4	食事のマナーに気をつけて食事をすることができる。			
	5	自分の学習道具や持ち物を大切に使用したり、なくさないように気をつけたりすることができる。			
	6	正しい姿勢で学習をすることができる。			
	7	アスレチックなどの大型遊具でいろいろな動きをしながら遊ぶことができる。			
	8	ボールを投げたり、投げられたボールを受けたりすることができる。			
	9	短いなわや長いなわを使って、調子よく、縄跳びができる。			
	10	折り紙や工作など、指先を使う遊びや活動をすることができる。			
	11	30分程度、落ち着いて学習や活動に取り組むことができる。			
	12	苦手なことにも挑戦しようとするすることができる。			
人との関わりのこと	13	相手に応じた正しい言葉づかいをすることができる。			
	14	友達と仲良く助け合って活動することができる。			
	15	困っている友達に声をかけたり親切にしたりすることができる。			
	16	人の話を、最後まで落ち着いて聞くことができる。			
	17	人が話したり、指示したりしたことを理解することができる。			
	18	自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。（嫌なことは嫌と言える など）			
	19	一方的に話さず、会話をすることができる。			
	20	喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。			
社会とのかわりのこと	21	ドッチボールやトランプなどで勝敗があるゲームを友達と楽しむことができる。			
	22	家や学校の約束やきまりを守ろうとすることができる。			
	23	みんなで使うものを大切にすることができる。			
	24	図書館や病院など公共の場ではマナーを守って行動することができる。			
	25	掃除や手洗いなど自分の役割を最後まで果たすことができる。			
			ない	たまにある	よくある
	26	朝、学校へ行くことを嫌がったり、具合が悪いと言ったりすることがある。			
	27	学用品にいたずらをされたり、持ち物がなくなったりすることがある。			
	28	不自然に服が汚れていたり、けがをしったりしていることがある。			
	29	人をばかにしたような言葉を使ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。				

「見守りシートB票」をつけていただき、「できないことが多い」「よくある」に〇がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けることができます。教育相談を希望されるかどうかについて、下の「はい」か「いいえ」に〇をつけてください。教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



学校との教育相談を希望しますか？

はい

いいえ

# 見守りシートC票（中学年用）

小学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名					記載者	父	母	祖父母
						その他	( )	

領域	番号	内 容	ない	たまにある	よくある
体	1	運動が苦手で、よく転んだり、体の動きがぎこちなかったりすることがある。			
	2	不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。			
	3	衣服の着脱がスムーズにできず、適切に着ることができないことがある。			
感 覚	4	光に敏感である。（天気の良い日の屋外や照明の明かりを極端にまぶしがる など）			
	5	音に敏感である。（大きな音や聞きなれない音を極端に嫌がる（怖がる）など）			
	6	臭いに敏感である。（極端に嫌がる臭いがあり、近付けない など）			
	7	皮ふの感覚が敏感である。（着れない洋服がある、軽く触れただけでも痛がる、少し濡れただけでも嫌がる、触ることを極端に嫌がるものがある など）			
言 葉	8	口の中が敏感である。（金属のスプーンが使えない、極端に嫌がる食べ物がある、極端に嫌がる味付けがある など）			
	9	言葉の数が少ないように感じることもある。			
	10	言葉での表現が幼いように感じることもある。			
	11	言葉での表現が大人びているように感じることもある。			
	12	発音がはっきりせず、聞き取りづらいことがある。			
興 味・関 心	13	言葉が詰まって、スムーズに言葉が出ないことがある。			
	14	状況に関係なく、自分が言いたいことだけを一方的に言うことがある。			
	15	集中が続かず、一つの遊びや学習を続かないことがある。			
	16	好きな遊びや本、テレビが決まっていて、そればかりしたり見たりしようとする。			
	17	興味があるものは、一度、見た（聞いた）だけで、覚えることがある。			
	18	揺れたり、回ったりする動きや遊びを好み、繰り返すことがある。			
情 緒	19	一つの話題にこだわったり、同じ質問を繰り返したりすることがある。			
	20	同じ動作や物、方法、道順などにこだわることもある。			
	21	予定が変わることを受け入れきれず、泣いたり、怒ったりすることがある。			
	22	「終わり」と言われても、遊びや活動をやめることができないことがある。			
	23	初めての場所や活動を極端に嫌がったり、興奮したりすることがある。			
	24	かっとなって、強い口調で相手を非難したり、手が出たりすることがあることがある。			
	25	落ち着きがなくなると、常に体が（または体の一部が）動くことがある。			
	26	まばたきをひんばんにしたり、爪をかんだりすることがある。			
	27	自分の手をかんだり、頭をかべにぶついたりなど自分を傷つけることがある。			
	28	学校の話題になると、黙り込んだり、話題を変えようとしたりすることがある。			
	29	一人になることを嫌がり、親や祖父母など大人といたがることもある。			
	30	外出時、同じ学校の子とも会ったときに避けようとすることがある。			

「見守りシートC票」は、子どもの「心と身体の成長の様子」を、5つの観点から、身体機能や感覚機能等の発達特性を、より詳しく把握するためのシートで、個別の教育相談の際につけていただきます。  
 1～30までの項目ごとに、客観的に子どもの実態を観察し、「よくある」「たまにある」「ない」のいずれかに○をつけてください。  
 A票・B票とも関連づけながら、子どもの発達の全体像や特性等を整理し、学校生活や家庭生活を送る上で必要な



基本様式

見守りシートA票（高学年用）

小学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名	記載者				父	母	祖父母	
					その他	( )		

番号	内 容	できる	だいたい できる	できない ことがある	できない ことが多い
1	<p><b>体を上手に動かすことができますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重い物や持ちにくい物を持っていてもバランスをとりながら歩く。</li> <li>・自転車や竹馬などの乗り物・遊具で遊ぶ。</li> <li>・運動会等のダンスで曲に合わせリズムよく体を動かす。</li> </ul>				
2	<p><b>自分のことは自分でできていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や外出に必要なものを自分で準備する。</li> <li>・目覚まし時計を使うなどして、朝、自分で起きる。</li> <li>・季節や体調に合った服装をする。</li> </ul>				
3	<p><b>安定した気持ちで生活できていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜はよく眠り、朝はきげんよく起きる。</li> <li>・友達や家族と笑顔で過ごすことができる。</li> <li>・嫌なことや思うようにならないことがあっても、気持ちを切り替えて次の活動をする。</li> </ul>				
4	<p><b>友達や周りの人と仲良く過ごさせていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感謝の気持ちや反省の言葉を自分から言える。</li> <li>・友達や身近な人が困っていたら助けることができる。</li> <li>・人の意見が自分の考えと違っていても、話し合ったり、ゆずったりして、相手の意見を尊重する。</li> </ul>				
5	<p><b>コミュニケーションが上手にとれていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話す人のほうを見て話を聞くことができる。</li> <li>・人の話を最後まで聞くことができる。</li> <li>・人が話したことを理解できる。</li> </ul>				
6	<p><b>マナーやルールを守って生活できていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族以外の人と食事をしたり活動したりする場面でマナーを守って行動できる。</li> <li>・ほしいものがある場合、強引に手に入れようとせず、我慢したり、適切に手に入れる方法を考えたりする。</li> <li>・ゲームの時間、家に帰る時間、お手伝いなど家庭でのルールや約束を守ろうとする。</li> </ul>				
7	<p><b>学校で、楽しく生活できていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気に「行ってきます」と言って学校に行っている。</li> <li>・学校でのできごとや友達のことをよく話す。</li> </ul>				

「見守りシートA票」をつけていただき、「できないことがある」「できないことが多い」に〇がたくさんついて、お子様の様子から、気になることや心配なことがある場合は、裏面の「見守りシートB票」もつけてみてください。

記入したシートは、封筒に入れ、〇月〇日までに、お子様に持たせて、学校に提出してください。

提出されたシートは、学校で確認をさせていただき、今後のお子様の見守りや支援、個別の相談等に活用させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



基本様式

見守りシートB票（高学年用）

領域	番号	内 容	できる だいたいできる	できないこ とがある	できないこ とが多い
自分自身のこと	1	天気や気温、健康の状態に応じて衣服を調整することができる。			
	2	目的にあった衣服を選ぶなど身だしなみに気をつけることができる。			
	3	汗や鼻水、つめの処理を適切にするなど体の清潔にこころがけることができる。			
	4	マナーや健康に気をつけて食事をすることができる。			
	5	自分の学習道具や持ち物を大切に使用したり、なくさないように気をつけたりすることができる。			
	6	宿題や先生への提出物などの期限を守ることができる。			
	7	体を動かすことを楽しむことができる。			
	8	ボールなどの道具を使った運動をすることができる。			
	9	調子よく、縄跳びができる。			
	10	手芸や工作など、指先を使う遊びや活動をすることができる。			
	11	40分程度、落ち着いて学習や活動に取り組むことができる。			
	12	自分の長所や短所を知って、長所は伸ばし、短所を改めようとするすることができる。			
人との関わりのこと	13	相手や場に応じた正しい言葉づかいをすることができる。			
	14	友達と仲良く助け合って活動することができる。			
	15	困っている友達や小さい子ども、お年寄りに声をかけたり親切にしたりすることができる。			
	16	人の話を最後まで落ち着いて聞くことができる。			
	17	人が話したり、指示したりしたことを理解し、行動することができる。			
	18	自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。（嫌なことは嫌と言える など）			
	19	一方的に話さず、会話をすることができる。			
	20	喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。			
社会との関わりのこと	21	危険なことを考え、安全に遊んだり生活したりしようとするすることができる。			
	22	家や学校の約束やきまりを守り、人の権利を大切にしようとするこ			
	23	誰に対しても、分けへだてなく平等に接することができる。			
	24	学校や地域の行事などに積極的に参加することができる。			
	25	働くことの意味を理解し、みんなのために役に立とうとするこ			
			ない	たまにある	よくある
	26	朝、学校へ行くことを嫌がったり、具合が悪いと言ったりすることがある。			
	27	学用品にいたずらをされたり、持ち物がなくなったりすることがある。			
	28	不自然に服が汚れていたり、けがをしたりしていることがある。			
	29	人をばかにするような言葉を使ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。				

「見守りシートB票」をつけていただき、「できないことが多い」「よくある」に〇がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けることができます。  
教育相談を希望されるかどうかについて、下の「はい」か「いいえ」に〇をつけてください。教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



学校との教育相談を希望しますか？

はい

いいえ

## 見守りシートC票（高学年用）

小学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名					記載者	父	母	祖父母
						その他	( )	
領域	番号	内 容			ない	たまにある	よくある	
体	1	運動が苦手で、よく転んだり、体の動きがぎこちなかったりすることがある。						
	2	不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。						
	3	自分の体の変化にとまどったり、不安を感じたりしていることがある。						
感 覚	4	光に敏感である。（天気の良い日の屋外や照明の明かりを極端にまぶしがる など）						
	5	音に敏感である。（大きな音や聞きなれない音を極端に嫌がる（怖がる）など）						
	6	臭いに敏感である。（極端に嫌がる臭いがあり、近付けない など）						
	7	皮ふの感覚が敏感である。（身につけることができない洋服等がある、軽く触れただけでも痛がる、少し濡れただけでも嫌がる、触ることを極端に嫌がるものがある など）						
8	口の中の感覚が敏感である。（金属のスプーンが使えない、極端に嫌がる食べ物がある、極端に嫌がる味付けがある など）							
言 葉	9	言葉の数が少ないように感じることもある。						
	10	言葉での表現が幼いように感じることもある。						
	11	言葉での表現が大人びているように感じることもある。						
	12	発音がはっきりせず、聞き取りづらいことがある。						
	13	言葉が詰まって、スムーズに言葉が出ないことがある。						
14	状況に関係なく、自分が言いたいことだけを一方的に言うことがある。							
興 味・ 関 心	15	集中が続かず、一つの遊びや学習が続かないことがある。						
	16	遊びや活動に誘っても興味を示さず、自分が好きなことに没頭している。						
	17	興味があるものは、一度、見た（聞いた）だけで、覚えることがある。						
	18	人の髪形や服装の変化に敏感に気付くことがある。						
	19	一つの話題にこだわったり、同じ質問を繰り返したりすることがある。						
20	同じ動作や物、方法、道順などにこだわることもある。							
情 緒	21	予定が変わることを嫌い、泣いたり、怒ったりするなど過剰に反応することがある。						
	22	取り組んでいることを、終了時刻になっても、やめられないことがある。						
	23	感情が急に高ぶったり、沈んだりすることがある。						
	24	かっとなって、強い口調で相手を非難したり、手が出たりすることがある。						
	25	落ち着きがなくなると、常に体が（または体の一部が）動くことがある。						
	26	まばたきをひんぱんにしたり、爪をかんんだりすることがある。						
	27	髪の毛やまつ毛を抜いたり、自分の体を自分で傷つけたりすることがある。						
	28	学校の話題になると、黙り込んだり、不機嫌になったりすることがある。						
	29	帰宅後、自室に引きこもっていることがある。						
	30	外出時、同じ学校の子とも会ったときに避けようとすることがある。						

「見守りシートC票」は、子どもの「心と身体の成長の様子」を、5つの観点から、身体機能や感覚機能等の発達特性を、より詳しく把握するためのシートで、個別の教育相談の際につけていただきます。

1～30までの項目ごとに、客観的に子どもの実態を観察し、「よくある」「たまにある」「ない」のいずれかに○をつけてください。

A票・B票とも関連づけながら、子どもの発達の全体像や特性等を整理し、学校生活や家庭生活を送る上で必要な





基本様式

見守りシートA票（中学生用）

中学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名					記載者	父	母	祖父母
						その他	( )	

番号	内 容	できる	だいたいできる	できないことがある	できないことが多い
1	<p><b>体を上手に動かすことができますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重い物や持ちにくい物を持っていてもバランスをとりながら歩く。</li> <li>・自転車や馬馬などの乗り物・遊具で遊ぶ。</li> <li>・運動会等のダンスで曲に合わせリズムよく体を動かす。</li> </ul>				
2	<p><b>自分のことは自分でできていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や外出に必要なものを自分で準備する。</li> <li>・朝は、目覚まし時計を使うなどして自分で起きる。</li> <li>・季節や体調に合った服装をする。</li> </ul>				
3	<p><b>安定した気持ちで生活できていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜はよく眠り、朝は機嫌よく起きる。</li> <li>・友達や家族と笑顔で過ごすことができる。</li> <li>・嫌なことや思うようにならないことがあっても、気持ちを切り替えて、次の活動をする。</li> </ul>				
4	<p><b>友達や周りの人と仲良く過ごせていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感謝の気持ちや反省の言葉を自分から言える。</li> <li>・友達や身近な人が困っていたら助けられることができる。</li> <li>・人の意見が自分の考えと違っていたら、話し合ったり、ゆずったりして、相手の意見を尊重する。</li> </ul>				
5	<p><b>コミュニケーションが上手にとれていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話す人のほうを見て話を聞くことができる。</li> <li>・人の話を最後まで聞くことができる。</li> <li>・人が話したことを理解できる。</li> </ul>				
6	<p><b>マナーやルールを守って生活できていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族以外の人と食事をしたり活動したりする場面でマナーを守って行動できる。</li> <li>・ほしいものがあったとしても、強引に手に入れようとせず、我慢したり、適切に手に入れる方法を考えたりする。</li> <li>・ゲームの時間、家に帰る時間、お手伝いなど家庭でのルールや約束は守ろうとする。</li> </ul>				
7	<p><b>学校で、楽しく生活できていますか？</b></p> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「行ってきます」と言って学校に行っている。</li> <li>・学校での出来事や友達のことを話す。</li> </ul>				

「見守りシートA票」をつけていただき、「できないことがある」「できないことが多い」に○がたくさんついて、お子様の様子から、気になることや心配なことがある場合は、裏面の「見守りシートB票」もつけてみてください。

記入したシートは、封筒に入れ、〇月〇日までに、お子様に持たせて、学校に提出してください。提出されたシートは、学校で確認をさせていただき、今後のお子様の見守りや支援、個別の相談等に活用させていただきます。御協力、ありがとうございました。



基本様式

見守りシートB票（中学生用）

領域	番号	内 容	できる・ だいたいできる	できない ことがある	できない ことが多い
自分自身のこと	1	天気や気温、健康の状態に応じて衣服を調整することができる。			
	2	目的にあった衣服を選ぶなど身だしなみに気をつけることができる。			
	3	汗や鼻水、つめの処理を適切にするなど体の清潔に心がけることができる。			
	4	食事のマナーや健康に気をつけて食事をすることができる。			
	5	自分の学習道具や持ち物を大切に使用したり、なくさないように気をつけることができる。			
	6	宿題や先生への提出物などを期限を守ることができる。			
	7	体を動かすことを楽しむことができる。			
	8	ボールなどの道具を使った運動をすることができる。			
	9	調子よく、縄跳びができる。			
	10	手芸や工作など、指先を使う遊びや活動をすることができる。			
	11	50分程度、落ち着いて学習や活動に取り組むことができる。			
	12	自分の長所や短所を知って、長所は伸ばし、短所は改めようとするすることができる。			
人との関わりのこと	13	相手や場に応じた正しい言葉づかいをすることができる。			
	14	友達と仲良く助け合って活動することができる。			
	15	困っている友達や小さい子ども、お年寄りに声をかけたり親切にしたりすることができる。			
	16	人の話を最後まで落ち着いて聞くことができる。			
	17	人が話したり、指示したりしたことを理解し、行動に移すことができる。			
	18	自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。（嫌なことは嫌と言える など）			
	19	一方的に話さず、会話をすることができる。			
	20	喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。			
社会とのかかわりのこと	21	危険なことを考え、安全に遊んだり生活したりしようとするすることができる。			
	22	家や学校の約束やきまりを守り、人の権利を大切にしようとするこである。			
	23	誰に対しても、分けへだてなく平等に接することができる。			
	24	学校や地域の行事などに積極的に参加することができる。			
	25	働くことの意味を理解し、みんなのために役に立とうとすることができる。			
			ない	たまにある	よくある
	26	朝、学校へ行くことを嫌がったり、具合が悪いと言ったりすることがある。			
	27	学用品にいたすらをされたり、持ち物がなくなったりすることがある。			
	28	不自然に服が汚れていたり、けがをしたりしていることがある。			
	29	人をばかにしたような言葉を言ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。				

「見守りシートB票」をつけていただき、「できないことが多い」「よくある」に〇がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けることができます。  
教育相談を希望されるかどうかについて、下の「はい」か「いいえ」に〇をつけてください。教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。御協力、ありがとうございました！



学校との教育相談を希望しますか？

はい

いいえ

## 見守りシートC票（中学生用）

中学校		年	組	番	記載日	年	月	日
氏名					記載者	父	母	祖父母
						その他	( )	
領域	番号	内 容			ない	たまにある	よくある	
体	1	運動が苦手で、よく転んだり、体の動きがぎこちない感じがしたりすることがある。						
	2	不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。						
	3	自分の体の変化にとまどったり、不安を感じたりしていることがある。						
感 覚	4	光に敏感である。（天気の良い日の屋外や照明の明かりを極端にまぶしがる など）						
	5	音に敏感である。（大きな音や聞きなれない音を極端に嫌がる（怖がる）など）						
	6	臭いに敏感である。（極端に嫌がる臭いがあり、近付けたい など）						
	7	皮ふの感覚が敏感である。（着れない洋服がある、軽く触れただけでも痛がる、少し濡れただけでも嫌がる、触ることを極端に嫌がるものがある など）						
言 葉	8	口の中が敏感である。（金属のスプーンが使えない、極端に嫌がる食べ物がある、極端に嫌がる味付けがある など）						
	9	言葉の数が少ないように感じることもある。						
	10	言葉での表現が幼いように感じることもある。						
	11	言葉での表現が大人びているように感じることもある。						
興 味・関 心	12	発音がはっきりせず、聞き取りづらいことがある。						
	13	言葉が詰まって、スムーズに言葉が出ないことがある。						
	14	状況に関係なく、自分が言いたいことだけを一方的に言うことがある。						
	15	集中が続かず、一つの遊びや学習が続かないことがある。						
情 緒	16	遊びや活動に誘っても興味を示さず、自分が好きなことに没頭している。						
	17	興味があるものは、一度、見た（聞いた）だけで、覚えることがある。						
	18	人の髪形や服装の変化に敏感に気付くことがある。						
	19	一つの話題にこだわったり、同じ質問を繰り返したりすることがある。						
	20	同じ動作や物、方法、道順などにこだわることもある。						
	21	予定が変わることを嫌い、泣いたり、怒ったり過剰に反応することがある。						
情 緒	22	取り組んでいることを、終了時刻になっても、やめることができないことがある。						
	23	感情が急に高ぶったり、沈んだりすることがある。						
	24	かっとなって、強い口調で相手を非難したり、手が出たりすることがある。						
	25	落ち着きがなく、常に体が（または体の一部が）動いていることがある。						
	26	まばたきをひんぱんにしたり、爪をかんんだりすることがある。						
	27	髪の毛やまつ毛を抜いたり、自分の体を自分で傷つけたりすることがある。						
	28	学校の話題になると、黙り込んだり、不機嫌になったりすることがある。						
	29	帰宅後、自室に引きこもっていることがある。						
	30	外出時、同じ学校の子とも会ったときに避けようとすることがある。						

「見守りシートC票」は、子どもの「心と身体の成長の様子」を、5つの観点から、身体機能や感覚機能等の発達特性を、より詳しく把握するためのシートで、個別の教育相談の際につけていただきます。

1～30までの項目ごとに、客観的に子どもの実態を観察し、「よくある」「たまにある」「ない」のいずれかに○をつけてください。

A票・B票とも関連づけながら、子どもの発達の全体像や特性等を整理し、学校生活や家庭生活を送る上で必要な



## 研究指定校A小学校作成版

### 見守りシート（低学年用）

小学校	年	組	番	記入日	年	月	日
氏名				記入者	父	母	祖父母
					その他	( )	

番号	内 容	できる だいたいできる	できない ことがある	できない ことが多い
1	ボタンがついている洋服を一人で脱いだり、着たりすることができる。			
2	くつを左右まちがえずにはくことができる。			
3	排泄の失敗がなく、排泄後の処理も一人でできる。			
4	はしを使って、こぼさずに食事をすることができる。			
5	使った学習道具やおもちゃを片づけることができる。			
6	正しい姿勢で食事や学習をすることができる。			
7	ジャングルジムなどの大型遊具で遊ぶことができる。（のぼる、おりる、ぶらさがる など）			
8	ボールを投げたり、けったりして遊ぶことができる。			
9	おり紙など指先を使う遊びをすることができる。			
10	20分程度、おちついて学習や活動に取り組むことができる。			
11	苦手なことにも挑戦しようとする可以尝试。			
12	自分からあいさつや返事、「ありがとう」「ごめんなさい」を言うことができる。			
13	友だちとなかよく助け合って活動することができる。			
14	困っている友達に声をかけたり親切にしたりすることができる。			
15	人の話を、最後までおちついて聞くことができる。			
16	人が話したり、指示したりしたことを理解することができる。			
17	自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。（嫌なことは嫌と言える など）			
18	一方的に話さず、会話をすることができる。			
19	喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。			
20	鬼ごっこなど簡単なルールの遊びを友だちと楽しむことができる。			
21	家や学校の約束やきまりを守ろうとすることができる。			
22	みんなで使うものを大切にすることができる。			
23	図書館や病院など公共の場ではマナーを守って行動することができる。			
24	掃除や手伝いなど自分の役割を最後まで果たすことができる。			
		ない	たまにある	よくある
25	運動が苦手で、よく転んだり、体の動きがぎこちない感じがしたりする。			
26	朝、学校へ行くことを嫌がったり、具合が悪いと言ったりすることがある。			
27	予定が変わることを受け入れられず、泣いたり、怒ったりすることがある。			
28	かっとなって、手が出ることもある。			
29	人をばかにしたような言葉を言ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やおもちゃを持っていることがある。			

「見守りシート（低学年用）」をつけていただき、「できないことが多い」「よくある」に〇がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けることができます。  
教育相談を希望されるかどうかについて、下の「はい」か「いいえ」に〇をつけてください。教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



学校との教育相談を希望しますか？	はい	いいえ
------------------	----	-----

## 研究指定校A小学校作成版

### 見守りシート（中学年用）

小学校	年	組	番	記入日	年	月	日
氏名	記入者	父	母	祖父母			
		その他	( )				

番号	内 容	できる だいたいできる	できないこ とがある	できないこ とが多い
1	くつや洋服等のひもを、うまく結ぶことができる。			
2	下着がスポンやスカートから出ないようにするなど身だしなみに気をつけることができる。			
3	汗や鼻水、つめの処理を適切にするなど清潔に気をつけることができる。			
4	マナーに気をつけて食事をすることができる。			
5	自分の学習道具や持ち物を大切に使用したり、なくさないように気をつけたりすることができる。			
6	正しい姿勢で学習をすることができる。			
7	短いなわや長いなわを使って、調子よく、なわとびができる。			
8	折り紙や工作など、指先を使う遊びや活動をすることができる。			
9	30分程度、おちついて学習や活動に取り組むことができる。			
10	苦手なことにも挑戦しようとする事ができる。			
11	相手に応じた正しい言葉づかいをすることができる。			
12	友だちとなかよく助け合って活動することができる。			
13	困っている友だちに声をかけたり親切にしたりすることができる。			
14	人の話を、最後までおちついて聞くことができる。			
15	人が話したり、指示したりしたことを理解することができる。			
16	自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。（嫌なことは嫌と言える など）			
17	一方的に話さず、会話をすることができる。			
18	喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。			
19	ドッチボールやトランプなどで勝敗があるゲームを友だちと楽しむことができる。			
20	家や学校の約束やきまりを守ろうとすることができる。			
21	みんなで使うものを大切にすることができる。			
22	図書館や病院など公共の場ではマナーを守って行動することができる。			
23	掃除や手伝いなど自分の役割を最後まで果たすことができる。			
		ない	たまにある	よくある
24	運動が苦手、よく転んだり、体の動きがぎこちない感じがしたりすることがある。			
25	不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。			
26	朝、学校へ行くことを嫌がること、具合が悪いと言うことがある。			
27	予定が変わることを受け入れられず、泣いたり、怒ったりすることがある。			
28	かっとなって、強い口調で相手を非難したり、手が出たりすることがある。			
29	人をばかにしたような言葉を言ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。			

「見守りシート（中学年用）」をつけていただき、「できないことが多い」「よくある」に○がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けることができます。  
教育相談を希望されるかどうかについて、下の「はい」か「いいえ」に○をつけてください。教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



学校との教育相談を希望しますか？ はい いいえ

## 研究指定校A小学校作成版

### 見守りシート（高学年用）

小学校	年	組	番	記入日	年	月	日
氏名	記入者	父	母	祖父母			
		その他	( )				

番号	内 容	できる だいたいできる	できないこ とがある	できないこ とが多い
1	天気や気温、健康の状態に応じて衣服を調整することができる。			
2	目的にあった衣服を選ぶなど身だしなみに気をつけることができる。			
3	汗や鼻水、つめの処理を適切にするなど清潔に気をつけることができる。			
4	マナーや健康に気をつけて食事をすることができる。			
5	自分の学習道具や持ち物を大切に使用したり、なくさないように気をつけることができる。			
6	宿題や提出物など、期日を守って提出することができる。			
7	短いなわや長いなわを使って、調子よく、なわとびができる。			
8	手芸や工作など、指先を使う遊びや活動をすることができる。			
9	40分程度、おちついて学習や活動に取り組むことができる。			
10	自分の長所や短所を知って、短所は改め、長所は伸ばそうとすることができる。			
11	相手や場に応じた正しい言葉づかいをすることができる。			
12	友だちとなかよく助け合って活動することができる。			
13	困っている友だちや小さい子ども、お年寄りに声をかけたり親切にしたりすることができる。			
14	人の話を最後までおちついて聞くことができる。			
15	人が話したり、指示したりしたことを理解し、行動に移すことができる。			
16	自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。（嫌なことは嫌と言える など）			
17	一方的に話さず、会話をすることができる。			
18	喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。			
19	危険なことを考え、安全に遊んだり生活したりしようとする事ができる。			
20	家や学校の約束やきまりを守り、周りの人の権利を大切にしようとする事ができる。			
21	誰に対しても、分けへだてなく平等に接することができる。			
22	学校や地域の行事などに積極的に参加することができる。			
23	働くことの意味を理解し、みんなのために役に立とうとすることができる。			
		ない	たまにある	よくある
24	運動が苦手で、よく転んだり、体の動きがぎこちない感じがしたりすることがある。			
25	不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。			
26	朝、学校へ行くことを嫌がること、具合が悪いと言うことがある。			
27	感情が急に高ぶったり、沈んだりすることがある。			
28	かっとなって、強い口調で相手を非難したり、手が出たりすることがある。			
29	人をばかにしたような言葉を言ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。			

「見守りシート(高学年用)」をつけていただき、「できないことが多い」「よくある」に○がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けることができます。  
教育相談を希望されるかどうかについて、下の「はい」か「いいえ」に○をつけてください。教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



学校との教育相談を希望しますか？

はい

いいえ

## 見守りシート

中学校	年	組	番	記入日	年	月	日
氏名	記入者	父	母	祖父母			
		その他	(	)			

番号	内 容	できる だいたいできる	できないこ とがある	できないこ とが多い
1	天気や気温、健康の状態に応じて衣服を調整することができる。			
2	きちんと制服を着こなすなど身だしなみに気をつけることができる。			
3	汗や鼻水、つめの処理を適切にするなど清潔に気をつけることができる。			
4	マナーや健康に気をつけて食事をすることができる。			
5	自分の学習道具や持ち物を大切に使用したり、なくさないように気をつけることができる。			
6	宿題や提出物など、期日を守って提出することができる。			
7	西中体操や準備運動をリズムよく行うことができる。			
8	手芸や工作など、指先を使う遊びや活動をすることができる。			
9	50分程度、おちついて学習や活動に取り組むことができる。			
10	自分の長所や短所を知って、短所は改め、長所は伸ばそうとすることができる。			
11	相手や場に応じた正しい言葉づかいをすることができる。			
12	友だちとなかよく助け合って活動することができる。			
13	困っている友だちや小さい子ども、お年寄りに声をかけたり親切にしたりすることができる。			
14	人の話を最後までおちついて聞くことができる。			
15	人が話したり、指示したりしたことを理解し、行動に移すことができる。			
16	自分の気持ちや考えを人に伝えることができる。(嫌なことは嫌と言える など)			
17	一方的に話さず、会話をすることができる。			
18	喜怒哀楽の感情を言葉や表情で素直に表すことができる。			
19	危険なことを考え、安全に遊んだり生活したりしようとするすることができる。			
20	家や学校の約束やきまりを守り、周りの人の権利を大切にしようとするすることができる。			
21	誰に対しても、分けへだてなく平等に接することができる。			
22	学校や地域の行事などに積極的に参加することができる。			
23	働くことの意味を理解し、みんなのために役に立とうとすることができる。			
		ない	たまにある	よくある
24	運動が苦手で、よく転んだり、体の動きがぎこちない感じがしたりすることがある。			
25	不器用で、指先を使う遊びや活動がうまくできないことがある。			
26	朝、学校へ行くことを嫌がること、具合が悪いと言うことがある。			
27	感情が急に高ぶったり、沈んだりすることがある。			
28	かっとなって、強い口調で相手を非難したり、手が出たりすることがある。			
29	人をばかにしたような言葉を言ったり、態度をとったりすることがある。			
30	見覚えのない学用品やマンガの本、ゲームなどを持っていることがある。			

「見守りシート(中学生用)」をつけていただき、「できないことが多い」「よくある」に〇がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けることができます。  
教育相談を希望されるかどうかについて、下の「はい」か「いいえ」に〇をつけてください。教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。ご協力、ありがとうございました！



学校との教育相談を希望しますか？

はい

いいえ

## 「見守りシート」について（保護者用説明例）

### <趣旨>

「見守りシート」は、子ども一人一人の「心と体の成長の様子」を、身近にいる大人が正しく理解し、もし、何かにつまずいていたり、困っていたりしたら、できるだけ早い段階から必要な支援を行い、健やかな成長を促すために、家庭と学校で見守っていくためのシートです。

年一回、保護者の立場から、お子様の心と体の成長の様子を把握していただきます。

また、同じ時期には、学校でも、子どもたち一人一人に「学校生活アンケート」を記入してもらうとともに、各担任も、自分のクラスの子どもたちの学校生活の様子を振り返ります。

保護者、本人、担任のそれぞれの立場から、お子様の現在の心と体の発達の様子や、学習面や生活面での課題等を把握し、個別に配慮が必要な場合は、教育相談を実施するなど、学校と家庭が一体となって、お子様の健やかな成長をサポートしていきます。

### <記入方法>

①「見守りシート」には、A票、B票、C票があります。A票は子どもの心と体の成長の様子をおおまかに把握し、B票はより詳しく把握するものです。C票は、教育相談を実施する場合のみ配付します。

②保護者の方は、まず「見守りシートA票」を記入してください。

※1～7の項目ごとに、例を参考にしてお子様の様子を思い浮かべていただき、「できる」「だいたいできる」「できないことがある」「できないことが多い」のいずれかに○をつけてください。

③A票をつけていただき、「できないことがある」「できないことが多い」に○がたくさんついて、お子様の様子から、気になることや心配なことがある場合は、裏面の「見守りシートB票」を記入してください。

※1～30の項目ごとに、「できる・だいたいできる」「できないことがある」「できないことが多い」又は「よくある」「たまにある」「ない」のいずれかに○をつけてください。

④B票をつけていただき、「できないことが多い」「できないことがある」に○がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、個別に学校と教育相談を受けることができます。

教育相談を希望されるかどうか、「はい」か「いいえ」に○をつけてください。

※教育相談を希望される場合は、後日、学校から連絡させていただきます。

※教育相談を希望されなくても、学校としてお子様をしっかりと見守っていきませんが、必要に応じて、学校から連絡する場合がありますので、御理解ください。



## 「見守りシート」について（教職員用説明例）

### <趣旨>

「見守りシート」は、子ども一人一人の「心と体の成長の様子」を、身近にいる大人が正しく理解し、もし、何かにつまずいていたり、困っていたりしたら、できるだけ早い段階から必要な支援を行い、健やかな成長を促すために、家庭と学校で見守っていくためのシートで、年一回、保護者に記入してもらいます。

また、同じ時期に、子どもたちに「学校生活アンケート」を記入してもらうとともに、各担任も、自分のクラスの子どものたちの学校生活の様子を振り返ります。

保護者、本人、担任のそれぞれの立場から、子どもの現在の心と体の発達の様子や、学習面や生活面での課題等を把握し、支援が必要な場合は、個別に教育相談を実施するなど、学校と家庭が一体となって、子どもの成長をサポートします。

また、必要に応じて、外部の専門機関とも連携し、「個別の教育支援計画」を作成・活用しながら、効果的な支援を継続して行います。

### <記入方法>

- ①「見守りシート」には、A票、B票、C票があります。A票は、子どもの心と体の成長の様子を七つの項目でおおまかに把握し、B票は、3観点30項目でより詳しく把握するものです。C票は、個別の教育相談をする際に使用し、5観点30項目で、子どもの身体機能や感覚機能の発達特性を把握するものです。
- ②保護者に、まずA票を記入してもらい、「できないことがある」「できないことが多い」に〇がたくさんついた場合に、B票をつけてもらいます。
- ③B票で「できないことが多い」「できないことがある」に〇がたくさんついて、気になることや心配なことがある場合は、学校と個別に教育相談を受けるかどうかの希望をとります。
- ④保護者が、教育相談を希望する場合は、担任が期日を調整して、後日連絡します。教育相談時には、C票を記入してもらい、A票やB票の記入内容とも関連付けながら、子どもの発達の全体像や特性等を整理し、学校生活や家庭生活を送る上で必要な支援を、保護者と一緒に考えます。
- ⑤学校は必要に応じて、校内委員会で検討したり、外部機関と連携しながら、個別の発達検査や専門家による教育相談を受けさせたりし、子どもの実態やニーズに応じた効果的な支援方法を検討します。
- ⑥また、「個別の教育支援計画」を作成・活用し、次の学年や進学先の学校に確実な情報の引継ぎを行い、必要な支援が途切れないようにします。
- ⑦保護者が、教育相談を希望されなくても、学校として必要な支援を行うために、必要に応じて「個別の指導計画」を作成・活用し、関係する教職員間で子どもの指導目標や配慮事項について共通理解を図ります。
- ⑧見守りシートA票、B票、C票は、個人情報保護の観点から、取扱いに十分な配慮が必要です。